

Actian Zen Enterprise Server

データベース管理者が不要な、データ駆動型インテリジェンス用の組み込み可能なデータベース

主な利点

データベース管理者が不要で、開発者が構成可能

SQL と NoSQL

ビジネス クリティカルなインテリジェント アプリケーションに組み込み/バンドル可能

複数のデータ テーブルおよびファイルをそれぞれ最大 64TB までサポート

従来の構造型や、JSON、BLOB、単一データベースを使用した時系列データを最適に処理

プラットフォーム間およびバージョン間でのアプリケーション データの可搬性

容易なアップグレード

以前のバージョンとの互換性

サポートされるプラットフォーム

Windows 10、Windows 2012、2016、2019、および、Linux、mac OS

VMware vSphere、Nutanix AHV、Microsoft Hyper-V の VM サポート

Docker コンテナ、Kubernetes オーケストレーション、および Helm Chart のサポート

Intel x86/x64 および ARM 64 ビット

175 MB 以上のインストール フットプリント

ライセンス オプション

各製品のマルチユーザー評価ライセンス

32-bit Workgroup ライセンス :

1、3、5 User ベースライセンス、
1、2 User 追加ライセンス

商用デプロイメント向け 25、100、1000 User Count パック

同時接続クライアント数による Enterprise Server ライセンス :

10、20、35、50、100、250、500 User ベースと
接続追加ライセンス

Zen を独習してください。 次世代のエッジ データ管理機能のインストール、構成、組み込みをすばやく簡単に習得できます。

データシート

Actian Zen Enterprise Server データベースは、リモート組み込み、オンプレミスおよびクラウド アプリケーションの開発者のニーズに応え、企業本社、支社 / 支店、およびリモートの現場の各環境に展開されたインテリジェント アプリケーションに永続的なローカル データと分散データを提供しています。Windows 10、Windows Server 2019、Linux、macOS、または VMware VM や Docker コンテナなどの仮想化環境を実行している Intel または ARM 上で開発および展開を行ってください。Actian Zen Enterprise Server は、基盤となるデータベース エンジンがキャプティブ データ、組み込み分析、機械学習をサポートする最新アプリケーション要件を満たせるように、従来の PSQl 組み込みエディションの機能を拡張しています。

SI、ISV、および OEM では、データ管理プラットフォームをアプリケーションに組み込むニーズが増大しています。その目的は、エンドユーザーのパーソナライゼーションとマルチチャネルのコンテキスト、意思決定支援、マルチテナント クラウドのサポート、プロビジョニング、管理、セキュリティおよびガバナンスなどの付加価値機能をサポートするためです。インテリジェントなソフトウェアの開発者は、リレーショナル データ アクセスおよび API データ アクセス、セルフチューニング、レポーティング、データの可搬性、優れた信頼性、容易なアップグレード、および旧バージョンとの互換性を使用して、オンプレミスのデータ センター、ハイブリッド クラウド、およびブランチ (支社 / 支店) と現場の各環境にまたがる大規模なアプリケーションを提供できます。

SQL と NoSQL

Actian Zen Enterprise Server は、レポーティングおよびローカル トランザクションのための SQL アクセスと、ローカル データ処理と分析サポートのパフォーマンスのための NoSQL API アクセスを提供します。NoSQL アクセスでは、一般的なあらゆるプログラミング言語が利用できるため、スピードと柔軟性の両方が最高度を実現されています。開発者は、リレーショナル レイヤーを経由せずに済む、複数の直接データ アクセス方法の中から選択することができます。これにより、読み取りと挿入、更新、および削除の高速なパフォーマンスと、ANSI SQL クエリと書き込み時の完全な ACID 応答が実現されます。Actian Zen Enterprise Server は、ODBC と JDBC を介した SQL アクセス、および Btrieve と Btrieve 2 API を介した NoSQL アクセスをサポートします。

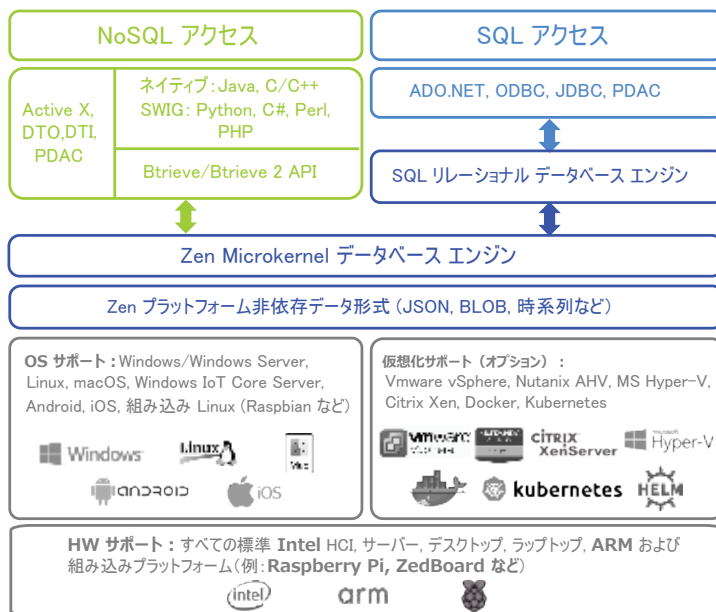
新しい Btrieve 2 API

C および C++ アプリケーションの開発者は、新しいバージョンの Btrieve 2 API を利用でき、オリジナル (Btrieve API) と同じアクセス呼び出しを、オリジナルよりわかりやすく簡単になったクライアント ライブラリから利用することができます。複雑な操作を行うことなく、Btrieve エンジンのパフォーマンスと柔軟性を手に入れられます。Btrieve 2 API SDK には、C#、Perl、PHP、および Python 用の SWIG (Simplified Wrapper and Interface Generator) ファイルも含まれているため、これらの言語を使用する開発者は、Btrieve によるデータへのアクセスを通じて、生産性を迅速に向上させることができますようになります。

データベース管理者不要

設定すれば、後はお任せです。OEM や ISV は、顧客が自社製品のサポートやメンテナンスを購入してくれることを必ずしも当てにできないので、過度の負担や予期しないサポートコストを生み出すコンポーネントの統合を避ける必要があります。Zen Enterprise Server データベースは、IT 部門のない環境向けに構築されており、コンサルタントを必要とせず、常時 DBA が管理する必要もありません。ユーザーがアプリを保守しないことを選択するか、絶えずアプリにパッチを適用して再展開することを選択するかに関係なく、またどのような状況であっても、Zen Enterprise Server では、ユーザーのアプリケーションで障害が発生することはありません。

Actian Zen : Zero-DBA (データベース管理者不要)、Embedded (組み込み)、Nano-footprint (微小なフットプリント)、マルチモデル、マルチプラットフォーム



データの可搬性

Zen Enterprise Server データベースは、他の Actian Zen 製品ラインおよび以前の PSQL バージョンと同じデータ型 (構造型、JSON、BLOB を含む) およびファイル形式をサポートしているため、Windows、Linux、macOS や、Actian Zen Edge と Zen Core のプラットフォームである Android、iOS、Windows IoT Core などの間でデータにアクセスしたりデータを移動したりするのに、通常の ETL オーバーヘッドはかかりません。さらに、サポートされているすべてのプラットフォームと Actian Zen データベース製品の複数のバージョンの間でも、データの可搬性および AES-256 ビット暗号化が拡張されています。シームレスな可搬性により、開発、デプロイメント、およびメンテナンスが大幅に容易になります。安全でない ETL の作業がないので、データをコピーして作業を進めるだけで済みます。

以前のバージョンとの互換性

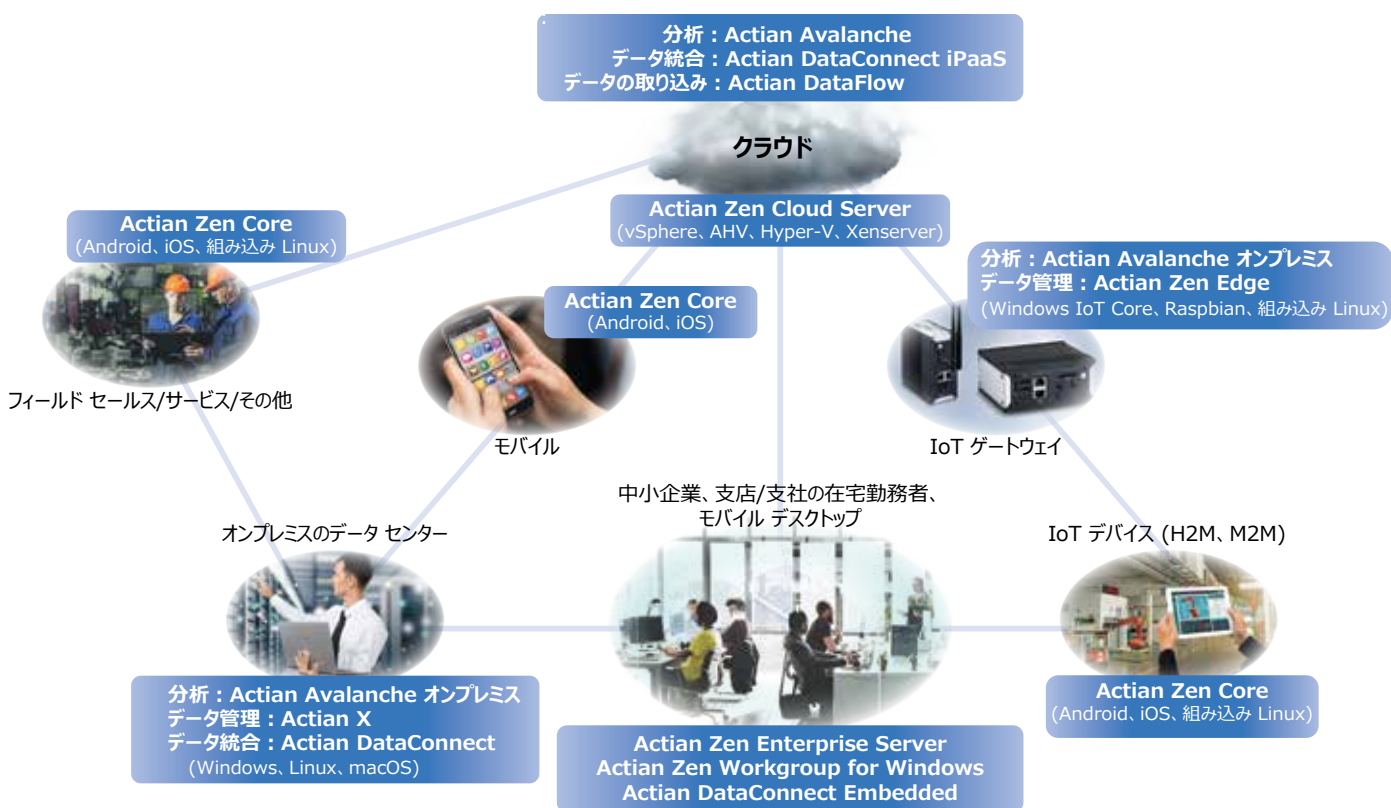
以前のバージョンとの互換性は、Actian Zen および旧 PSQL のバージョンにとって長い間最優先事項でした。最新リリースへのアップグレードは簡単にできるように設計されており、データの移行、またはコードの書き直しや再コンパイルが不要だけでなく、既存のアプリケーションの再インストールも不要です。リリース間の移行を普段の保守作業と同様にストレスも少なく円滑に行うことができるほか、時系列データスタンプやレコード カウント、JSON フィールド分析などの新機能を活用したイノベーションが可能になります。

インテリジェントなアプリケーションをデータ駆動型にする

Actian Zen Enterprise Server データベースは進化しており、お客様のアプリケーション アーキテクチャを処理する準備が整っています。これにより、エンドユーザーには価値をもたらす、製品とサービスには収益をもたらす、インテリジェンス、マルチプラットフォーム サポート、ステートフル分散プロセスなどの機能を組み込むことができます。顧客の顧客に関するデータなど一部のデータは、共通のデータ リポジトリおよびエンタープライズ ウェアハウスに格納されます。しかし、満足度を向上させそれを維持する、アップグレードの監視と管理を可能にする、バグがある機能を特定する、アップグレード パスを決定するなどの対応にアプリケーションが必要とするデータは、(ソース コードのように) 知的財産です。これは暗号化して独自のデータベースに保管する必要があります。

OS、仮想マシン、またはコンテナ ベースのインテリジェントなアプリケーションを Intel、Arm、およびパブリック クラウド プラットフォーム上の単一のデータ管理プラットフォームで提供する

開発者、製品設計者、OEM は、単一のデータ管理プラットフォームで複数の環境をサポートできる必要があります。Actian Zen データベースファミリは、従来の Windows または Linux サーバー アプリでも、スマート デバイスに組み込まれたアプリでも使用できます。具体的に述べると、クラウドまたはデータ センターや、支社 / 支店にある従来のエンタープライズ アプリで使用できるほか、SoC からサイト（現場）に配置したサーバーまで幅広いサポート リソースを使用する消費者向けアプリや組み込み型の産業用アプリでも使用することができます。ファイル システムや単純なローカル SQL データベース（SQLite など）は、さまざまなデバイスやデータ サイズをサポートしたり、クライアント / サーバー設定やピアツーピア設定でトランザクション データとローカル分析処理の両方を処理したりできるほど十分に強力ではありません。また、従来のデータベースや NoSQL プラットフォームは、あらゆる組み込みシステム向けの限定的な構成やフォーカス（ドキュメントストア 対 時系列など）を行えず、アプリに組み込まれず、オンサイト サポートを必要とし、OEM モデルをサポートしません。ほとんどの開発者と設計者は、複数のプラットフォーム、データ管理システム、ファイル システムにまたがって製品を作成します。このため、複数の API を使用することにより設計とコーディングに時間がかかり、データ変換と保守サポートに ETL のオーバーヘッドがかかる可能性があります。Actian Zen データベースファミリは、サーバー、デスクトップ、ラップトップ、および組み込みシステムで動作し、Linux、Windows、Windows IoT Core、Android、iOS、OS X、VM、コンテナなど、あらゆる Intel または ARM プラットフォームに展開されます。



Actian Zen エッジ データ管理アプリケーションによって、よりスマートに IoT と意思決定支援の自動化を推進させる

医療における慢性疾患管理から、製造におけるデジタルツイン、運送および物流における資産の追跡と管理に至るまで、エッジ インテリジェンスの使用事例の幅と深さには、見たところ際限がありません。IoT やモバイルが増加し、今後エッジ アプリケーションに教師なし機械学習の推論が導入されることが、基となるデータを単純にクラウドとやり取りするのではなく、エッジでデータを利用する必要性を推進させています。また、期待される 5G の展開では、コンテナ化されたマイクロサービス ベースのアプリケーションをエッジで動作させるマルチアクセス エッジ コンピューティング フレームワークが使用されるため、より堅牢なデータ管理の必要性がさらに加速します。

下図は、Zen エッジ データ管理が優れた機能性、ノンストップ操作、使いやすさ、プラットフォームの移植性、パフォーマンス、セキュリティ、および OEM ライフサイクルのサポートを提供できる代表的な使用事例の一覧を示しています。構成、監視、管理、定期サービスのオンサイト サポートを利用できない技術および商用ソフトウェア オフリングにおいて、前述の機能はすべて必須であり、ミッション クリティカルな操作で必要となります。多くの代替オフリングはこれらの要件の一部を満たしていますが、すべての要件を満たしているのは Zen だけです。

SaaS およびリモート/ブランチ ERP アプリ専用データベース	モバイル & IoT ローカル、配布、およびゲートウェイ データベース	その他、さまざまなアプリケーション
<ul style="list-style-type: none"> ▪ NOMAD 対応/永続的データに対するデータ主権 ▪ 専用アプリケーションの構造化データ テーブル管理 (ドキュメント/レコード管理、RDBMS、ユースケース) ▪ ユーザー動作 (ユーザー設定、コンテキスト、使用履歴) データ ▪ ローカライズされた NLP のライブラリ、トランザクションなど ▪ 意思決定のための基準/履歴データ ▪ エッジの高度な分析およびクエリアクセラレーション 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 状態監視および予測メンテナンス ▪ 資産の追跡と管理 ▪ ビデオ監視などのマシンビジョン ▪ 拡張現実/仮想現実 ▪ ロボティックプロセスオートメーション ▪ ローカルデバイスおよびグリッド管理 ▪ インテリジェントで自律走行型の車両ネットワーク ▪ 教師なし機械学習推論のための履歴/基本データ 	<ul style="list-style-type: none"> ▪ 複雑な資本設備 (MRI 装置、航空機など)向けの専用データ管理 ▪ エッジのガバナンス：リモート構成、管理、監視 ▪ IT セキュリティ – SIEM サポート、イベント ログ ▪ CDN 用のローカル キャッシュ ▪ エッジの AI/ML 用データ ポンプ